

ボーリング柱状図

調査名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	BV-5	調査位置					北緯	36° 20' 30.5273"	
発注機関	栃木県足利土木事務所				調査期間	2005-09-21 ~ 2005-09-21		東経	139° 26' 22.4824"
調査業者名					主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	50.18 m	角度		方向		地盤勾配		使用機種	試錐機
総掘進長	5.45 m							ハンマー 落下用具	ポンプ

標尺	層高	深度	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) ／ 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取			室内試験	掘進月日	
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数			貫入量 (cm)			N 値	深度 (m)	試験番号			採取方法
												0	10	20									
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)												
1				黒褐				表土、植物片、チャート角礫を混入する。礫径は 5mm～2cm程度。基質は有機質である。含水低く、締まりゆるい。			1.15				12								
2	48.38	1.80						チャート角礫を主体とする、産錐堆積物。褐色粘土を挟在するが、有機質土も混入する。礫径は 1～5cmで、岩片は堅硬かつ比較的新鮮。基質の含水は低く、親指でへこむ程度の硬さ。			1.45	3	5	4	18								
3	47.23	1.15		淡褐灰				産錐堆積物。チャート角礫を混入する。礫径は 1～3cmだが、3.8～4.0m間はチャート転石があり、片状コアを呈する。基質粘土の含水低く、親指でへこむ程度の硬さ。4.55m以深、礫少なくやや硬質な粘土が分布する。			2.15	5	4	9	24								
4		2.95									2.45				27								
5				褐							3.15	8	8	8	25								
											3.45				27								
											4.15	10	20	20	50								
											4.42				7								
											5.15	7	11	7	25								
											5.45				30							09/21	